

令和3年度印西市地域包括支援センター事業実施報告

市では、地域包括ケアシステム構築のための中核的機関でもある地域包括支援センターの運営をより一層充実したものとするため、平成29年4月1日より、圏域ごと一カ所の地域包括支援センターを設置しています。

圏域の人口等

圏域名	圏域内人口	65歳以上 高齢者数	前期 高齢者数	後期 高齢者数	高齢化率
北部	20,783	6,972	3,884	3,088	33.5%
南部	37,407	9,182	5,964	3,218	24.5%
船穂・牧の 原	28,870	3,463	2,115	1,348	12.0%
印旛	12,640	3,679	1,876	1,803	29.1%
本埜	8,441	2,197	1,100	1,097	26.0%
全体	108,141	25,493	14,939	10,554	23.6%

(令和4年3月31日現在)

※以下、令和4年3月31日時点の実績

(1) 包括的支援事業

① 指定介護予防支援

	北部	南部	船穂・牧の原	印旛	本埜
ケアプラン件数 第1号介護予防	104	90	44	35	17
第1号介護予防 支援分	870	722	241	476	173
うち委託件数	442	388	159	354	90
ケアプラン件数 介護予防給付	98	181	70	71	35
介護予防給付分	985	1,385	566	828	406
うち委託件数	655	895	357	600	210

② 総合相談支援業務

	北部	南部	船穂・牧の原	印旛	本埜
相談件数	1,166	2,000	798	1,206	507
来所	273	550	138	285	142
電話	654	1,040	441	649	264
訪問	367	323	194	232	81
その他	59	69	20	8	19
相談内容	北部	南部	船穂・牧の原	印旛	本埜
介護保険	659	934	392	620	213
疾病	360	649	316	415	105
うち認知症	120	220	132	102	29
経済・生活に関すること	100	63	63	40	51
家族に関すること	84	152	60	175	45
高齢者福祉サービス	95	79	27	47	15
安否確認	122	52	40	80	15

③ 権利擁護業務

	北部	南部	船穂・牧の原	印旛	本埜
虐待継続対応(延)	32	13	12	7	0
虐待新規対応(実)	3	3	6	0	2
成年後見相談	8	26	5	9	0
消費者被害相談	0	0	1	0	0

④ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

	北部	南部	船穂・牧の原	印旛	本埜
ケアマネからの相談支援	31	101	43	51	33
指導・助言	16	84	32	43	29
同行訪問	9	25	10	22	3
研修会・事例検討会の開催	0	0	0	1	3

⑤ 在宅医療・介護連携の推進事業

1) 在宅医療・介護連携、認知症対策推進会議の開催

第1回在宅医療・介護連携、認知症対策推進会議（7/1） 委員13名出席

議題（1）会長、副会長の選出について

（2）印西市の現状について

（3）令和3年度印西市在宅医療・介護連携推進事業について

（4）令和3年度印西市認知症施策推進事業について

第2回在宅医療・介護連携、認知症対策推進会議（令和4年1月書面開催）

議題（1）令和3年度印西市在宅医療・介護連携、認知症対策推進事業進捗状況及び令和4年度印西市在宅医療・介護連携、認知症対策推進事業（案）について

（2）「介護と医療サポートガイド（案）」について

（3）その他（在宅医療紹介動画の視聴）

2) 各事業所の連絡会等

・特養連絡会をリモート開催 3回開催、参加者延25名

「印西市等特養受入れ要件等一覧表」関係機関に配布（医療機関、居宅、訪看等）

・通所介護事業所連絡会 参加者を代表者限定にて開催、参加者6名

ネット上に掲示板を開設し情報交換を行った。今後は全事業所をエリア毎にグループ分けをして情報共有に努める。

・訪問看護連絡会 訪問看護事業所主催により8回開催

・消防本部、白井市、印西市により、「救急医療情報キットの活用に係る課題の検討会」を開催。（1回目R3/5/13、2回目R3/12/3開催）

⑥ 生活支援体制整備事業

第1層（市全域）

印西市社会福祉協議会へ委託

生活支援コーディネーター1名を配置

○市民フォーラムの開催 参加者29名

・基調講演 「超高齢者社会を生きる私たち」/國生 美南子 氏

・活動報告 「生活支援コーディネーター紹介と取組報告」

/第1層および第2層生活支援コーディネーター

○生活支援サポーター養成講座の実施 受講者18人 修了者11人

令和3年11月17日、24日、12月1日、8日（4日間コース）

1日目講師：たすけあいの会ふきのとう 國生 美南子氏

2日目講師：印西市高齢者福祉課

3日目講師：印西南部地域包括支援センター 太田 佳子氏

千葉県介護福祉士会 曾我 敦子氏

4日目講師：第1層および第2層生活支援コーディネーター

最終日に参加者を5か所の包括圏域に分け、担当の2層生活支援コーディネーターと直接話ができる場を設けた。

○生活支援サポーター養成講座フォローアップ研修の実施 受講者12名

ゆうゆうサービス、ちょきん運動、生活支援コーディネーター等、生活支援に関わる団体を7つのブースに分けてフォローアップ研修を行った。実際に生活支援に携わっている団体と、活動に興味のある参加者とが各ブースにて交流することができた。

第2層（日常生活圏域）

各地域包括支援センター受託の法人へ委託

生活支援コーディネーター5名（各センター1名）を配置

地域資源の見える化

・「印西市社会資源マップ～高齢者にやさしいお店・サービス等の情報誌～」の更新に向けて検討を行った。

協議体

協議体設置に向けて圏域住民ワークショップの企画・開催。2圏域で協議体を立ち上げ、集いの場の検討やカフェの立ち上げにつながった。

1層・2層協働

- ・地域づくりについてわかりやすく周知するための動画を作成し、市ホームページに掲載。
- ・生活支援コーディネーター通信（広報誌）の作成
体制整備事業および生活支援コーディネーターの役割の周知を目的として広報誌を作成。

⑦ 認知症施策の推進事業

ア 認知症カフェの開催

令和2年度新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止していたが、令和3年度は感染対策に留意した内容で再開した。感染者の増加で中止となった回もあったがおおむね実施できた。

○延べ開催数 24回 参加延べ人数 317人

印西北部地域包括支援センター

月 日	時 間	会 場	計
令和3年6月12日（土）	13時～15時	印西市文化ホール	17
7月10日（土）		小林牧の里南集会所	16
10月16日（土）		印西市文化ホール	18
12月11日（土）		小林牧の里南集会所	25
計			76

印西南部地域包括支援センター

月 日	時 間	会 場	計
令和3年4月22日（木）	13時30分 ～ 15時30分	中央駅前地域交流館	6
6月22日（火）		フレンドリープラザ	10
10月22日（金）		中央駅前地域交流館	12
12月22日（水）		フレンドリープラザ	13
令和4年2月22日（火）		サザンプラザ	13
計			54

船穂・牧の原地域包括支援センター

月 日	時 間	会 場	計
令和3年5月28日(金)	9時30分～11時30分	そうふけふれあいの里	9
6月12日(土)	9時30分～11時30分	船穂コミュニティセンター	13
11月13日(土)	9時30分～11時30分	船穂コミュニティセンター	21
12月17日(金)	9時30分～11時30分	そうふけふれあいの里	18
令和4年1月22日(土)	13時30分～15時30分	そうふけふれあいの里	10
計			71

印旛地域包括支援センター

月 日	時 間	会 場	計
令和3年5月28日(金)	10時～12時	ふれあいセンターいんば	6
7月2日(金)		若萩3丁目集会所	3
10月15日(金)		平賀学園台自治会館	7
11月26日(金)		ふれあいセンターいんば	6
令和4年2月25日(金)		ふれあいセンターいんば	7
計			29

本埜地域包括支援センター

月 日	時 間	会 場	計
令和3年7月18日(日)	12時～15時	アサヒ薬局	8
10月16日(土)		本埜公民館	20
11月23日(火)		滝野小学校	14
12月18日(土)		本埜公民館	19
令和4年1月22日(土)		本埜包括支援センター	7
3月19日(土)		滝野小学校	19
計			87

イ 認知症予防出前講座「知って安心!!認知症予防!～学べばこわくない認知症～」

令和3年 9月16日(日) サードスクエア小倉台 参加者 12名
 令和3年10月31日(水) いきいきカレッジ 参加者 17名

ウ 認知症地域支援推進員・千葉県認知症コーディネーター・認知症キャラバン・メイトの養成

認知症地域支援推進員 3名
 千葉県認知症コーディネーター 1名
 認知症キャラバン・メイト 2名

エ 認知症ケアパス

認知症地域支援推進員および千葉県認知症コーディネーターとの意見交換会にて掲載内容・情報の見直しを行い、令和3年3月に居宅介護支援事業所・医療機関・公民館等へ配布。

オ 人材育成に関する意見交換会

市内の認知症地域支援推進員および千葉県認知症コーディネーターと認知症施策の推進について（認知症サポーター養成講座、認知症の啓発普及等）話し合った。

意見交換会開催数 6回

カ 認知症初期集中支援事業

印西市認知症初期集中支援チームを日本医科大学千葉北総病院に設置。

初期集中支援チームによる訪問支援の実績は令和4年3月末で9件（終了したケース含む）。地域包括支援センターと連携してのケース対応の他、チーム員との事例検討も行い認知症対応のスキル向上に努めた。

キ 認知症早期発見事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日本医科大学千葉北総病院主催イベント（世界アルツハイマーデー）はオンライン開催となり、物忘れプログラムは使用できなかった。包括が実施した認知症カフェや地域のサロンで物忘れプログラムを活用し、利用者4名だった。

イベント等で早期発見に対する周知を図る機会が少なかったことから、介護予防事業のひとつとして、印西オリジナルの「はじめよう！脳活問題集」を作成、配布した。

⑧ 地域ケア会議

	北部	南部	船穂・牧の原	印旛	本埜
地域思いやりケア会議	2	2	2	2	2
地域ケア推進会議	1	4	2	1	1

自立支援型地域ケア会議

	月 日	参加人数
自立支援型地域ケア会議	6月21日	17人
	10月26日	10人
	12月21日	15人
	3月16日	11人

高齢者の自立支援に資するケアマネジメント支援や地域資源の発見と開発、自立支援の考え方の共有を目指し、多職種が協働で検討を行った。

また、自立支援型地域ケア会議の開催に先立ち、地域の多職種に対し令和3年5月31日（月）に千葉県千葉リハビリテーションセンター職員を講師とした研修会を開催した。

市地域ケア会議

令和4年3月25日（金）開催

医療・介護・高齢者福祉関係者・障がい者福祉関係者・民間企業の方々に参加していただき、地域で孤立化・孤独化している方を早期発見するためにどのようなことができるかについて意見交換を行った。

意見交換の内容については、市のホームページに掲載。

⑨ 任意事業

ア 家族介護者教室

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年度は開催なし

イ 認知症サポーター養成講座

○一般向けサポーター養成講座 6回 83人

NO	実施団体	月 日	人数
1	船穂そうふけ地区民生委員他	5月15日	6
2	民生委員理事会	11月9日	14
3	印西社協北支部	10月29日	21
4	船コミ職員	11月11日	14
5	木刈アベニュー会	1月18日	16
6	印西市役所職員	2月24日	12

○小学校向け認知症サポーター養成講座 15校 950人

感染予防に留意した方法で再開し、15校で実施。

NO	学 校 名	月 日	学年	人数
1	原小学校	10月20日	5年	169
2	小林小学校	10月29日	4年	33
3	木刈小学校	11月2日	4年	103
4	高花小学校	11月4日	4年	48
5	いには野小学校	11月11日	6年	73
6	内野小学校	11月15日	5年	77
7	大森小学校	11月15日	5年	29
8	原山小学校	12月3日	5年	37
9	西の原小学校	12月7日	4年	81
10	六合小学校	12月7日	4年	10
11	滝野小学校	12月9日	4年	70
12	牧の原小学校	12月13日	4・5年	162
13	本埜小学校	12月14日	5・6年	29
14	船穂小学校	1月20日	3・4年	11
15	平賀小学校	1月24日	5年	18

ウ 成年後見制度利用支援事業

成年後見市長申立て件数

令和3年4月1日～令和4年3月末	市長申立て件数	1件
	市長申立て相談件数	7件
	後見人等報酬助成	3件

○関係者支援方針会議の開催 4回

○受任調整会議の開催 1回

成年後見制度周知事業（印西市社会福祉協議会委託事業）

○成年後見相談会

総合福祉センターやコミュニティセンター等 5 会場にて、計 11 回実施。
各回 2 名の予約制、相談件数 19 件

○成年後見制度出前講座

開催数 3 回 延べ参加者 22 名

○専門職向け講座

開催数 1 回 参加者 21 名

市内事業所及び施設を対象に研修会を開催。成年後見制度の内容、成年後見人等の活動について講義を行った。

⑩介護予防・日常生活支援総合事業

ア介護予防・生活支援サービス

通所型サービスC利用者数

14 名 ※途中キャンセル者含む

通所型サービスC リハ職との同行訪問件数

17 名 ※訪問のみの方も含む

イ一般介護予防事業

○介護予防把握事業

基本チェックリストを主としたアンケート（健やかチェック）を、介護認定を受けていない 75 歳以上の対象者に送付した介護認定を受けていない方を対象に送付した。

送付者数 7,903 名

回答者数 5,235 名 ※入院連絡者等含む

回答率 66.2%

○介護予防普及啓発事業

はじめよう！脳活問題集配布数 2,913 冊

○地域介護予防活動支援事業

いんざい健康ちょきん運動の後方支援を実施した。